

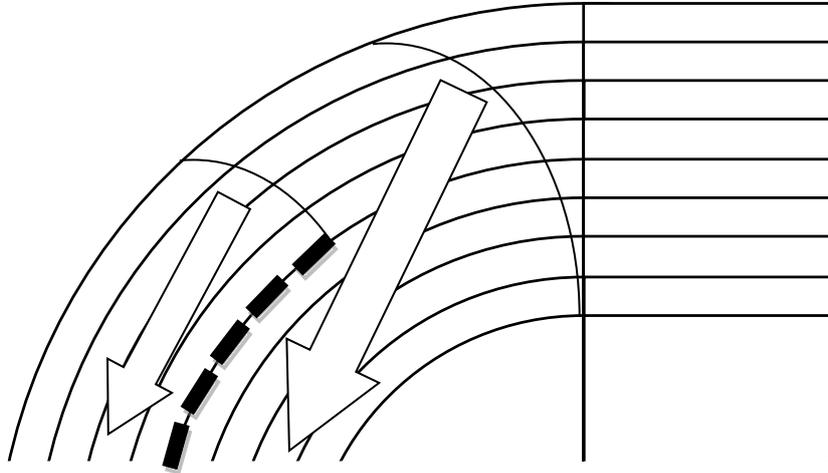
第10回 千葉県中学校新人駅伝大会代替長距離トライアル競技注意事項

本大会は2020年度（財）日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

- 1 順位、記録の測定について
本大会の順位・記録計測について電子計時を採用する。
各学校の総合成績は、各校上位記録の合計（男子は6名、女子は5名）で決定する。
- 2 出場競技者について
 - (1) チームは、競技者8名（女子は7名）、引率者1名とし、申込み後の競技者変更は認めない。
第1グループから第8グループ（女子は第7グループ）の出走オーダーは、大会申し込み時に登録する。
 - (2) 大会申し込み後の競技者変更はできない。大会直前の怪我や病気等で男子は6名、女子は5名を満たさなくなった場合は早急に大会本部へ連絡すること。
- 3 ナンバーカードについて
 - (1) ナンバーカードは大会事務局が準備し、大会当日の学校受付の際に各参加校に配布する。なお、大会終了後、返却・回収はしない。
 - ① ユニホームにつけるナンバーカードを2枚（胸+ボアコートなどのウェア（AD代わり））を配布する。安全ピンは各自で準備する。
 - ② 出場選手は腰ナンバーカード（招集時に配付）をランニングパンツの右側に装着する。
- 4 競技者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について
 - (1) 競技者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。
 - (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
 - ① 競技者は、競技開始時刻の15分前までに第1曲走路内砲丸投げピット付近の招集所にて腰ナンバーカードをもらい、点呼を受ける。（本人がユニホームのナンバーカードを見せる）
なお、トラックを横断する際は係員の指示に従うこと。
 - ② 点呼の際は、ナンバーカードのついた上着（ボアコート等）を着て集合する。
 - ③ 点呼を受けたら、ランニングパンツの右腰に腰ナンバーカードをつける。
 - ④ スタート地点には係員の指示で入場する。
 - ⑤ 各グループの招集完了時刻および競技開始時刻は、タイムテーブルを確認すること。
- 5 競技について
 - (1) 本大会のスタートは2段階スタートを採用する。競技者は競技役員の指示に従い走行すること。なお、最初の曲走路が終わった地点で合流する。
 - (2) 競技者は、係員の誘導によりスタート地点に整列する。
 - (3) 競技者はスターターの「On your marks」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。その際、スタートのラインを踏まないこと。
 - (4) ゴールした競技者は、速やかにフィニッシュラインより離れ、手洗い洗顔を行ったのち、その後係員の指示により、荷物置き場へ移動すること。
 - (5) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられたりした場合は、当該チームのそのグループの選手の記録は無効となる。また、総合成績については無効となった選手以外の記録で算出される。
 - (6) チームのユニホームについては、選手全員が同じユニホームを着用するようにし、バスケットボールやサッカー等のユニホームでの参加については極力控える。
 - (7) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。
 - (8) 使用するシューズについてはワールドアスレックス規定第143条を適用しない。競技に使用するシューズについてはスパイクシューズも可とする。

6 スタートについて

- (1) 各グループのスタート位置はゼッケンの番号の順とする。その際、出場選手の約2/3がインレーン、約1/3がアウトレーンでのスタートとなる。
- (2) 走る方向に向かって左側から右へ2列に並ぶ。



7 その他

- (1) 選手は、ナンバーカードを選手証とし常に上着につける。
- (2) 選手以外はスタート・フィニッシュ地点付近には一切立ち入れない。(選手はナンバーカードが選手用ADの代わりとなる)
- (3) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行う。
- (4) 引率者および顧問については、競技・審判の妨げになるので立ち入り禁止区域には立ち入らないこと。
- (5) 走路については、安全に注意して走路を横断すること。(監察役員の指示に従うこと)
- (6) 今大会は無観客で開催する。競技場内および公園内での応援は一切禁止とする。
- (7) 自校のシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。(指定外の場所に設置しないこと)
- (8) 競技場内ののぼり及び横断幕の設置については、行わないこと。
- (9) 会場周辺の道路は混雑が予想されるので、駐車場については指定された駐車場を利用すること。
- (10) ウォーミングアップは基本的に競技場内で行うこととする。8:00~9:10をウォーミングアップの時間として全面開放する。競技中のアップについては、競技場または野球場の外周およびバックストレート側の指定された場所を使用すること。